

報道関係各位

2025年6月6日
株式会社LIXIL

LIXIL本社オフィスが第3回JOIFAオフィスアワードの優秀賞を受賞

株式会社LIXILの本社オフィスLIXILHQ（大崎ガーデンタワー24階）が、一般社団法人日本オフィス家具協会(以下JOIFA)が主催する第3回JOIFAオフィスアワードにおいて、優秀賞を受賞しました。



JOIFAオフィスアワードは、これからの働き方とそれに適したオフィスの提案や普及活動を行っているJOIFAが継続的にオフィスの改善を行いながら経営に貢献している優れた事例を表彰するものです。第3回となる今回は、全10社がエントリーし、1, 2次審査を経て、LIXILを含む4社が優秀賞に選出されました。

LIXILの本社オフィスLIXILHQは、『「第二の家」という明快なコンセプトが、空間としても働き方としてもうまく実現されているようにうかがえた。リモートワークがかなり推進されており、どのような時にオフィスにきたいかが明確化され、それに合わせて空間と仕組みがデザインされているのが良い。経営者の理念とその表現に整合性がある。また、「Activity Based Working (ABW)」の理解とその実現に向けての姿勢が強く感じられた』との評価を受けて受賞となりました。

LIXILは、多様性の尊重する「D&Iの推進」が根底にあり、従業員の能力が十分に発揮されるインクルーシブな環境づくりや制度づくりや文化醸成をすることで、LIXIL Purposeの実現と企業として持続可能な成長につながると考えています。

LIXILでは2019年から働き方改革の一環として、デジタルコミュニケーションツール「Workplace」

の導入やITインフラの整備やDXの推進、スーパーフレックス制度の導入など、リモートワークとオフィスワークのハイブリッド型をはじめとする多様で柔軟な働き方を推進しています。従業員それぞれの業務やタスクにあわせて自由に場所や時間を選択する働き方「ABW」を推進しており、従業員のワークライフバランスの向上をサポートし、よりインクルーシブな職場環境の構築につなげています。

こうした考え方に基づき、オフィスは個人が集中して執務にあたる場所ではなく、対面によるコミュニケーションやコラボレーションをサポートする場所へと位置づけ、コロナ過2022年に本社を現在のオフィスビルへ移転しました。床面積は以前の10分の1に縮小し、従業員の出社率は7~8%を維持しています。

LIXILでは、これからも従業員の多様なニーズやライフスタイルに応じた働き方を可能とし、誰もが能力を最大限に発揮できるインクルーシブな職場環境の構築を目指します。

<参考資料>

■LIXILの本社オフィスLIXILHQ

「第二の家」というコンセプトのもと、誰もが自分らしく生き生きと働くことができるオフィス空間を実現し、ワンフロアで生産性、ウェルビーイング、柔軟性、エンゲージメントの4つの要素に配慮して設計されています。仕切りがなく、開放的な執務エリアは従業員同士が実際に会うことでつながりを実感できる環境です。木調の家具や植物を配置して自宅のリビングのように心地の良い空間では、少人数で密な議論をする場面や、部門横断型のチームが集まり意見交換をする場面など多様なシーンに対応できるよう、人数や規模、対面とリモートを組み合わせたハイブリッド形式など、その時々のニーズに応える設備を備えたさまざまなタイプのワークスペースが用意され、コミュニケーションやコラボレーションを促進しています。

住所：〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1 大崎ガーデンタワー24F

面積：24F（1,662坪）

本社在籍従業員：約5,000名

執務エリア座席数：約500席

使用開始：2022年11月





■一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）

日本オフィス家具協会(JOIFA)は、オフィス家具、各種施設家具並びにその周辺についての調査研究、情報の収集・提供・公開により、広く普及啓発することによって、オフィス家具産業の健全な発展を図ると共に、日本産業経済の発展、社会、文化の向上に寄与することを目的としています。

その活動の一環として、JOIFAオフィスアワードを創設。本アワードでは、継続的にオフィスの改善を行いながら経営に貢献している優れた事例を表彰し、広く紹介することで、社会の発展の向上に寄与することを目指して、2022年から毎年実施しています。

JOIFAオフィスアワード概要

<https://www.joifa.or.jp/award/index.html>